

令和 8 年度

はとりっ子の生活



名前

小美玉市立羽鳥小学校

1 生活のやくそく

(1) 登校

- ① 集合時刻、集合場所を守り、登校班でいっしょに登校する。
- ② 欠席の場合は、**8時20分までに「マチコミ」**や連絡帳、電話で学校へ連絡する。班長にも連絡する。
- ③ 学校に7時50分～8時05分に着くように、登校班で集合時刻を決める。集合場所は安全なところを選ぶ。
- ④ 班長と副班長は、欠席者や遅刻者を確かめる。
※欠席や遅れるときは、班長・副班長に家の人**が必ず連絡する**。
- ⑤ 安全帽をかぶり、一列歩行をする。
- ⑥ 交差点では**まず、とまる。手をあげて**横断歩道を渡る意思表示をする。右、左、右を確かめて手をあげたまま横断する。

(2) あいさつ (大きな声で元気よく)

- ① 朝 「おはようございます」
 - ・ 近所の方、交通指導の方、先生方や友だち。
- ② 昼 「こんにちは」または会釈 (頭をさげる) する。
 - ・ 先生方、学校に来られたお客様。
- ③ 下校時 「さようなら」
 - ・ 交通指導の方、先生方や友だち。

(3) 昇降口の使い方

- ① わたり板の上には下靴であがらない。
- ② 靴は、かかとをそろえる。上靴は上の段に、下靴は下の段にきちんと入れる。

(4) 傘

- ① さしてきた傘は、丸めて留め、傘入れに入れる。帰りに持ち帰る。
- ② おき傘は、決められたところにおく。
- ③ 傘に名前が分かるように、はっきり書く。

(5) 他の教室や職員室への出入りの仕方

- ① ノックをする。
- ② 「失礼します。〇年〇組の〇〇です。」
- ③ 用件を言う。
- ④ 「失礼しました。」

(6) 休み時間の過ごし方

- ① 次の学習の用意をしてから遊ぶ。
- ② 廊下・階段は静かに右側を歩く。手すりなどで遊ばない。
- ③ ベランダには出ない。
- ④ 駐車場や通路など遊んではいけない場所で遊ばない。
- ⑤ 校門から外に出ない。
- ⑥ 図書室では、静かに読書をする。読んだ本をきちんと片づける。
- ⑦ 運動場で使った用具（ボールや一輪車など）をきちんと片づける。
- ⑧ 雨などで校庭が使えないときは、室内で静かに過ごす。

(7) 言葉づかいについて

- ① 先生方やお客様と話す時は、ていねいな言葉をつかう。

(8) 下校

- ① 安全帽をかぶり、一列歩行をする。
- ② 交差点ではまず、とまる。手をあげて横断歩道を渡る意思表示をする。右、左、右を確かめて手をあげたまま横断する。
- ③ 下校時は速やかに家へ帰る。
- ④ 2人以上のグループで帰り、不審者に注意する。不審者に遭ってしまったら、「子どもを守る110番の家」などにかけてこむ。
- ⑤ より道をしないで、決められた通学路を通って帰る。

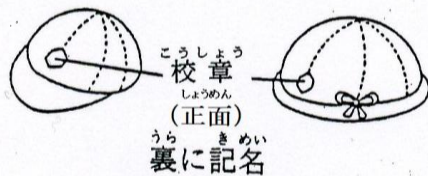
2 服装と持ち物の名前前の記入

(1) 通学時の身だしなみ (美野里中学校区共通です。)

- ① 学習や運動をしやすい服装に心がける。
 - ・動きやすく、安全であること。
 - ・健康的・衛生的であること。
 - ・アクセサリーをつけない。
- ② 学習や運動に適した髪型や身だしなみにする。
 - ・前髪は目にかからないようにし、学習や運動の邪魔にならないようにする。
 - ・髪の染色や脱色をしない。
 - ・パーマをかけない。
 - ・マニキュアをしない。
 - ・眉そりをしない。
- ③ ハンカチ・ティッシュを身につける。

(2) 安全帽

- ① 安全帽をかぶって登下校する。
 - ② 正面に校章 (布製) を付ける。
- ※指定業者 (イチムラ) で購入可能。



③ 校章の付け方

あ.厚紙で六角形の型紙をつくる。

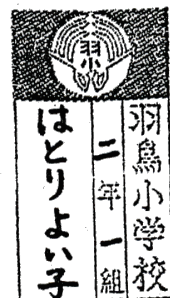
い.型紙に校章を貼り、余分な部分は裏に折って貼り付ける。

う.帽子の正面に、6頂点を縫いつける。

- ④ 班長は赤い缶バッジ、副班長は青い缶バッジを左側に付ける。

(3) 名札

- ① 登校したら、名札を左胸につける。登下校の時ははずす。
- ② 分かりやすく、はっきりと記名する。
- ③ 名札は、学校で販売している。購入希望者は、担任に申し出る。(1組100円)



※令和7年度の価格。令和8年度価格改定予定。

(4) 体育時の服装と名前の記入

① 羽鳥小指定の体操服を着用する。

・名前を記入する。

・原則として、半袖・半ズボン(学校指定)とする。

・寒い場合には、長袖・長ズボン(学校指定)を着用する。

・アンダーシャツやスパッツ等を着用する場合には、見えないように

長袖・長ズボンの下に着用すること。

② 赤白帽子をかぶる。

・学年、組、名前を白い方に記入する。

・ゴムひも(あごひも)をつける。

③ 運動靴は、安全で動きやすいものをはく。

・内側に名前か、かかとに姓を記入する。

・体育館は、上靴でよい。

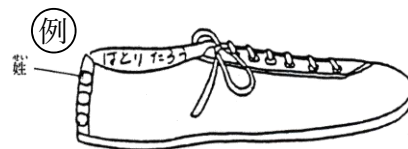
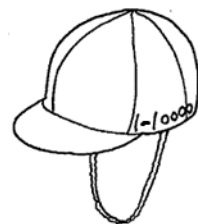
④ 水着・水泳帽

・男女とも色と形は自由。ただし、泳いでいてはだけたり、脱げたりしにくいもの。

・水着には、学年、組、名前の記入をする。

・水泳帽の目立つところに学年、組、名前を記入する。

(例) 1-1 羽鳥 太郎



(5) 猛暑・厳寒時の登下校について

① 猛暑時の熱中症対策

・クールネックリング等の着用を可とする。

・登下校時の日傘の使用を可とする。ただし、華美なものにしない。

(黄色い日傘が望ましい)

・小型扇風機は破損や騒音、転倒時の危険性から使用しない。

・制汗シート・制汗スプレーはアレルギーや爆発等の安全面から学校

への持ち込みは不可。日焼け止めは無香料・無着色のもののみ、持ち

込み可。ただし、朝、家庭で塗り、塗り直しは昼休みの教室

内とする。

② 厳寒時の防寒対策

・手袋の着用を可とする。

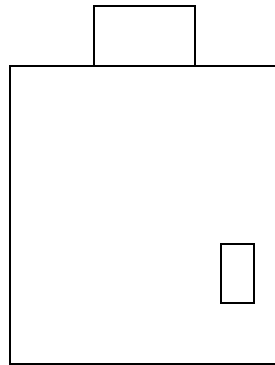
・マフラー、ネックウォーマーの着用を可とする。

- ・ 耳当ての着用を可とする。
- ・ 使い捨てカイロの使用を可とする。
- ・ 転倒時の危険性から、ポケットに手を入れて歩行しない。
- ・ 突然の降雨等以外は、フードを被らない。

(6) その他の持ち物と名前の記入

① 整理袋 (手提げ袋)

- ・ 給食袋や体操服等を入れて、持ち運びができるようにする。



(持ち手から底まで40cm以内)

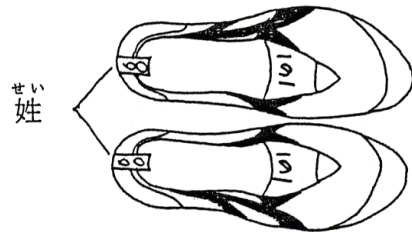
※40cmより上では机の横にかけたときに、教室の床についてしまうため。

← 学年・組・名前をつける。

40cmぐらい

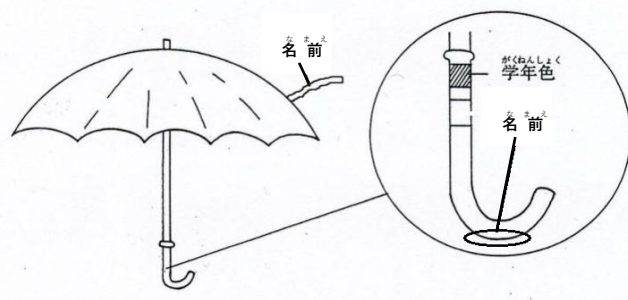
② 上靴 (羽鳥小指定のもの)

- ・ 学年、組、姓を記入する。



③ 傘

- ・ 黄色の傘を2本用意する。(1本は置き傘にする。)
- ・ 学年色のビニルテープを下の図の位置に巻き付けて貼り、名前を記入する。



[学年色] (令和8年度)

1年	黄
2年	赤
3年	水色
4年	緑
5年	ピンク
6年	紺

④ ランドセルには、防犯ブザーを必ず付ける。

- ・ **キーホルダーは付けない。**

- ・ 鍵やお守りを付ける場合は、引っ掛からないように、外から見えないうにする。

- ・ 1、2年生は地区名札を必ず付ける。
(地区名札は50円。学校で購入可能。)

3 給食のやくそく

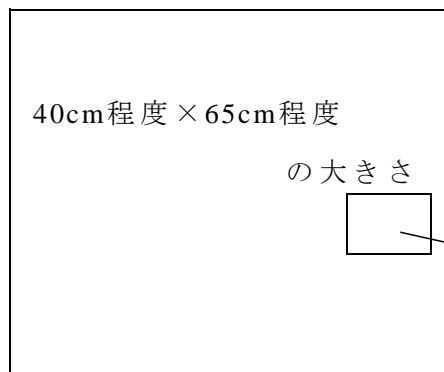
(1) 準備物

- ① 5色タオル（1枚1枚に記名する。）

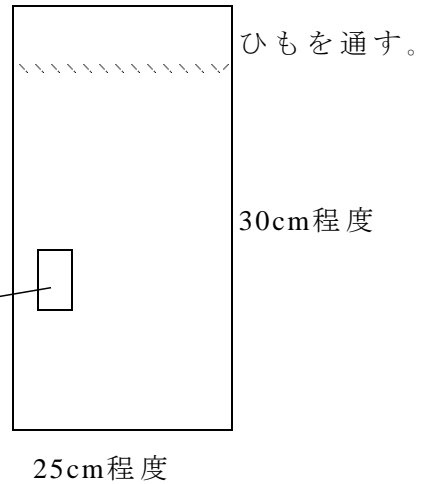
食事前の手洗いと口のよごれをぬぐうのに使う。

げつ しろ 月…白	か かい 火…ピンク	すい あお 水…青	もく きみどり 木…黄緑	きん き 金…黄
--------------	---------------	--------------	-----------------	-------------

- ② テーブルクロス



給食袋



- ③ マスク

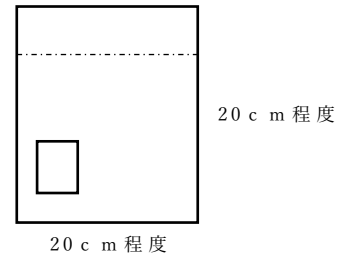
- ④ 給食袋

・タオルとテーブルクロス(ランチョンマット)とマスクを入れる。

- ⑤ 歯みがき袋（歯みがきセット）

・歯ブラシ、コップを入れる
・給食袋と同様に袋を用意する。

歯みがき袋



(2) 給食の時間

準備（身支度・配膳） 15分

食事・食休み 25分

歯磨き・片付け 10分

※給食終了時刻まで教室で過ごす。

4 清掃の約束

(1) 服装

- ① 赤白帽子をかぶって行う。
- ② 給食終了後、机を運ぶ。

(2) 時間配分

移動・準備	清 掃	片付け・移動
5 分間	15 分間	

5 学習の約束

(1) 学習用具

- 学習用具を大切に使う。
- 遊び道具になってしまうもの、学習の妨げになるもの、危険なものなどは、学校には持っていない。

① 筆箱（えんぴつ入れ）の中

ていがくねん 低学年
<ul style="list-style-type: none"> ・ B か 2 B のえんぴつ 5 本 (がらは、○△□のような図形や縞模様・メーカーロゴ等なら可。キャラクター・バトルえんぴつは不可。かざりも不可。) ・ 4 B ～ 6 B の硬筆用えんぴつ ・ 赤青えんぴつ (半分ずつ付いたもの) ・ 消しゴム (香り付きは不可) (名前が見えないので黒色は不可) ・ 線引き (透明で目盛りの見やすい物) (折りたたみ式は不可)

ちゅう こうがくねん 中・高学年
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 B ・ B ・ HB のえんぴつ 6 本 (がらは、○△□のような図形や縞模様・メーカーロゴ等なら可。キャラクター・バトルえんぴつは不可。かざりも不可。) ・ 4 B ～ 6 B の硬筆用えんぴつ ・ 赤青えんぴつ (高学年はボールペン可) ・ 消しゴム (香り付きは不可) (名前が見えないので黒色は不可) ・ 線引き (透明で目盛りの見やすい物) (折りたたみ式は不可)

- ※ 低学年の筆箱は、えんぴつが1本ずつ入る箱型の物。
- ※ 筆箱に、キーホルダーなどのかざりは何もつけない。
- ※ えんぴつは、家で削ってくる。えんぴつ削りやカッターナイフなどの刃物は持ってこない。(筆箱に付属しているえんぴつ削りは除く。)
- ※ シャープペンシルは学校では使わない。
- ※ カラーペンやマーカーペンなどは、先生の指示で持ってくる。

② 道具箱の中

低学年	中・高学年
いろ 色えんぴつ、はさみ、 のり（液状のり）、セロテープ か かた 書き方ペン、ネームペン、 クレヨン、カスタネット	いろ 色えんぴつ、はさみ、 のり、セロテープ、 か かた 書き方ペン、ネームペン ぶん ど き さんかくじょうぎ コンパス、分度器、三角定規

(2) 学習用具の準備

- ① 教科書・ノートは、時間割にしたがって順序よく机の中に入れる。
- ② 前時の学習後に、次の時間の学習用具を机の上に出して休み時間にする。
- ③ えんぴつと消しゴムなどは机の上にそろえておく。(筆箱は机の中に入れる。)
- ④ ノートに文字を書くときは下じきを使う。

(3) 始業、終業の合図は「起立」「礼」「着席」

(4) 発表するとき

- ① 指名されて発表するときは、「はい」と返事をする。
- ② 「はい。～です。」「はい。～だと思ひます。」のように、終わりははっきりと答える。

(5) 話を聞くととき

- ① 話をする人の方を向き、顔をよく見て聞く。
- ② 友達の意見を自分の考えと比べながら聞く。

(6) タブレットの使い方

学校で使うタブレットは、学習を目的に小美玉市から皆さんに貸し出されているものです。6年間使うものなので、大切に使いましょう。

- ② 自分のIDとパスワードを他の人に教えない。
- ② 友達のIDとパスワードを使ってログインをしない。
- ③ 友達のタブレットを使わない。
- ④ 先生の指示に従って使用する。
- ⑤ SNSやゲームなど、学習に関係ないことには使わない。
- ⑥ タブレットを使っていて、調子が悪かったり、こわしてしまったりしたときはすぐに先生に伝える。

(7) その他

学習に必要なものは、学校へ持ってこない。

※携帯電話の学校への持ち込みは禁止。

6 下校後や休日の過ごし方

(1) 外出時の約束

- ① 誰とどこへ行き、何時に帰るかを家の人に伝えてから出かける。
- ② 友達同士のお金や物品（カード、ゲームなど）の貸し借り、おごったり、おごられたりをしない。
- ③ 万引きをしたり、万引きの誘いにのったりしない。
- ④ 学区外へは必ず大人といっしょに外出する。
- ⑤ 不審者に注意する。

※ 不審者に遭ってしまったら

- ・ 誘われても絶対に相手の誘いにのらないで、逃げる。
- ・ 大きな声で助けを呼ぶ。
- ・ 近くの家や店、110番の家にかけこむ。
- ・ 不審者に遭ったことを、家の人や学校にすぐ連絡する。

いかない・のらない・おおごえをだす・すぐにげる・しらせる

(2) ^{あそ}遊びの^{やくそく}約束

- ① ^{がっこう}学校の^{うんどうじょう}運動場で^{あそ}遊ぶときは、^{じてんしゃ}自転車を^の乗り^{まわ}回したり、^{ごみ}ゴミを^ち散らかしたり、^{かだん}花壇に^{はい}入ったりしない。
- ② ^{こうあつせん}高压線、^{しざいおほ}資材置き場などの^{きけん}危険な^{ばしょ}場所に^{ちか}近づかない。
- ③ ^{せんろ}線路の^{なか}中に入^{はい}って^{あそ}遊んだり、^{せんろじょう}線路上に^お置き^{いし}石をしたり、^{ふみきり}踏み切りの^{けいほうき}警報機の^{いたずら}いたずらをしてたりしない。
- ④ 子どもだけで^{みずあそ}水遊びや^{たき}たき火をしない。(火^{あそ}遊びをしない)

7 自転車の乗り方

(1) 登下校の時、自転車に乗れる人

- ① 自転車通学を学校から許可されている人のみ。
- ② 決められた通学路を通り、別の道を通って登下校しない。

(2) 安全な自転車に乗る。

- ① 自転車にまたがって、両足のつくもの。
- ② ハンドル、ブレーキが無理なく操作できる大きさのもの。

(3) 決められた約束を守る。

- ① ヘルメットをかぶる。あごのベルトをきちんとしめる。
※ヘルメットは、自転車店、ホームセンターなどで各自購入する。
- ② 乗る前に必ず点検をする。

「ブレーキ」「タイヤ」「はんしゃざい」「しゃたい」「べる（ベル）」

- ③ ライト、反射器、反射テープ、ベルをつけておく。
- ④ 傘差し運転、二人乗り、ジグザグ乗り、手ばなし乗り、並走、競走など危ない乗り方をしない。また、イヤホンをつけながらや、携帯電話を操作しながら運転しない。
- ⑤ 国道では特に注意して乗る。
- ⑥ 横断歩道や踏み切りは、左右を確認してから自転車を押して通る。
- ⑦ せまい道から広い道に出るとき、道路を横断するとき、「まず、とまる」を実行する。
- ⑧ 子ども同士で、学区外へ出かけない。

自転車に乗る範囲の目安

- ・ 1、2年…家の敷地内（道路には出ない）
- ・ 3、4年…自分の地区内
- ・ 5、6年…学区内

自転車に乗る範囲は目安を参考に、危険がないかどうか保護者と相談して決める。

8 スマホなどの電子通信機器の使い方

(1) 家庭での使い方

- ① 家の人と使い方や時間などのルールを決め、きちんと守って使用する。
- ② 県より出されている家庭向け資料を参考に、ルール作りを行う。
- ③ 特にオンライン上で知り合った人と実際に会うことは絶対しない。